

CFA 日本リジョンクラブ各位

2007年2月21日

CFA ジャパンリジョンディレクタ 佐藤弥生

ボードミーティング報告 2007年2月開催（ヒューストン）

ジャッジングプログラム

ロングヘアートレイニー(1st Specialty)
新本美智枝 認可

クラブ申請

オシキヤットトラストジャパン
代表, 西垣ふさ子 認可

大きなショーの収支

2006年マジソンスクエアガーデンショーは3千万円規模のショーで、赤字が56万円。2006年インターナショナルキヤットショーは3千百万円規模のショーで1月末現在の集計では赤字が760万円。2005年と比較して、会場装飾、広告宣伝費の負担が増えている。

アンバサダーレポート

新しいアンバサダー125人のうち、55%はインターナショナルディビジョンの香港からの登録である。リジョンコーディネーターが各リジョン1人以上いるが、日本は一人（新本洋士）。日本はこのプログラムの成否にかかわるので非常に重要である。アンバサダープログラムのスポンサーであるHartzは今や日本の企業の子会社である（住友商事の事、記者注）。Hartzには支援を継続してもらえることを希望している。

チームリーダーのジョデルによるアンバサダーに関する記事がアルマナックの2-3月号に掲載される。

リジョン7でのキヤットショーには4000人の訪問客があり、アンバサダー1人にたいして500人にもなった。インターナショナルキヤットショーでは、ブースを出したし、たくさんの方に手伝っていただいた。インターナショナルディビジョンでは多くのマテリアルが中国語に翻訳されている。香港からの活動報告があった（省略）。

新規事業委員会

4-Sightの活動。

Jakks Pacific社での売り上げは前年比若干増、2007年は100万ドルの売り上げを目指す。CFAのライセンスした物品の売り上げ合計230万ドルを目指している。

PetCo, PetSmart, Zellers, Wal-Mart, Wal-Martカナダ, K-Mart, Target, Central Garden & Pet, Cherrybrook, Super Petz, Pet Food Experts等での販促活動が紹介された。

2007年は販路拡大、物品の拡充（電子的な給餌器等）、ホテルや航空会社との提携、クレジットカードとの連携、ウェブサイトの拡充、ショーでの販売促進。

DDC（DNA診断センター）によるDNAテストサービス

CFAも協力をして猫のDNAテストサービスが行われている。CFAとDDCのコントラクトが示された。
www.vetdnacenter.com

DNAサンプル採取キットは無料。上記サイトの電話番号（米国）に申し込む。DNAの登録（DNAプロファイリング）、親子鑑定、PKDの遺伝検査、などのサービスがある。1試料あたり、プロファイリングと親子鑑定が38ドル、PKDスクリーニングが48ドル。

倫理委員会

ジャッジ倫理規定が2月以降の再ライセンスするジャッジに添付される。雇用者の倫理コードがボードレビューに提出された。

今後> ブリーダー倫理規定、ディレクター倫理規定をCFAウェブサイトに掲載予定。ジャッジ倫理規定についても掲載予定。雇用者倫理規定は2月ボードでレビュー、2007年6月ボードで更新予定。出陳者とクラブの倫理規定は2007年3月に取りまとめ、6月にボードへ提出、6月に出版予定。

ボードミーティング委員会

カンファレンスコールおよびWebカンファレンスについて調査中。サービスによってコストは異なる。電話を利用したもの（米国内のみ）の説明あり。Webカンファレンスは153ドル（1台あたり？）の見積もりがある。多くのプロバイダで利用できる。パワーポイントプレゼンテーションを提供したり、Webサイトからのナビゲーションが可能なものがある。

このほかの経費節減方法の検討。CFAアニュアルミーティングを水曜日から始めて1日短縮できる日程を考える。10月のミーティングを1日に

して、2月ミーティングを3日間の検討も。ほとんどの議案は顔を合わせての会議が必要。Webカンファレンスは技術的なチャレンジである。

今後> 憲章の修正案は2007年6月に。多人数のカンファレンスコールおよびWebカンファレンスの価格。ボードのマテリアルの他の提供方法。ボードミーティング経費節減の他の方法の提案。

猫の登録等

チャンピオン/プレミアの登録

すべての確認登録の6%がオンラインになった。現在10ドル。オフラインの登録を12ドルに値上げしたい。

キャッテリーネーム登録

オンラインでキャッテリーネーム登録ができるようになった。

リター登録

これまでに4千件のオンラインリター登録があった。しかしまだ全体の8%にすぎない。ブルースリップが届かない、という問い合わせがあるが、ブルースリップはPDFファイルで提供され、自分で印刷する。オンラインでの個体登録はまだできないが、将来はできるようにしたい。ファックスでリター登録や個体登録が可能なのは広報されていないが、もし質問されれば、可能であることを知らせて欲しい。ただし、猫のトランスファーについては、登録証が必要なため、オンラインサービスに移行することはない。

CFAに活動報告をしているクラブは第8リジョンに代表者が居住するクラブではAncient Capital Cat Society, Eshanted Cat Fanciers, Japan Academic Cat Society, Japan Norwegian Forest Cat Breed Club, Keystone Cat Fanciers, Nekogatari Cat Club, Nishinihon Cat Club, Portland Cat Club, Sun pacific Cat Club, Sunflower Cat Club のわずか10クラブである (CFA本部Webサイトから毎年の活動報告ができます、訳者注)。

ジャパンレポート

1. インターナショナルキャットショーでの健康診断の手配に感謝する。米国のマイクロチップはISO規格ではないため、日本からマイクロチップリーダーを持参した。
2. 2007年1月13-14日、リジョナルキャットショーが盛況のうちに開催された。
3. ブリーダーの登録を都道府県にしなくてはならなくなった。ジョアン・ミラーより本件を日本のCFAブリーダーが受け入れているかの質問。CFAジャパンリジョンとしても登録を推奨している。登録するブリーダーが増えていることを報告。

4. リジョンルール。リジョン年会費の徴収。会費納入クラブに対する日本語およびリジョン備品、Webサイト等のサービス。リジョン内ショー日程の調整について報告。リジョン内ルールを設けている事は法律顧問のフレッド・ジャコバーガーの見解と同様、問題がないことがボードで再確認された。

(文責、新本洋士)



リジョナルショーの飾り付け



ヒルズ、岸部長の挨拶



山崎ジャッジの引退を紹介する佐藤ディレクター